

平成26年10月29日

マイナンバー制度講座 報告書

- 1 事業名：独自事業
- 2 実施日：平成27年10月29日（木曜）
- 3 担当：金子・有元
- 4 講師：会計士 増本有砂氏・労務士 萩原一男氏
- 5 決算：34,204円  
講師謝金…………… 20,000円（増本・萩原）  
印刷製本費…………… 14,040円（チラシ印刷代、横断幕）  
通信運搬費 …………… 164円
- 6 参加者：7名（当日参加1名）
- 7 内容について
  - 1) 目的：平成28年度より開始されるマイナンバー制度での不安点、疑問点を解決するため。
  - 2) 内容：労務と税務の両面から法人に必要な対応についての説明と個別相談対応。
  - 3) 検証：ナンバーの管理の大切さ、取扱い規定等の作成、管理者、監督者を決め管理運営することを法人が一番に行はなければならない事がわかり良かったようだ。他の講座との話の違い、この制度は成功するのかなど質問もあり全体でも確認でき納得できた。
  - 4) アンケート回答（セミナーを受けられていかがでしたか？）：
    - ・色々なところでマイナンバー研修等が開催されたが、身近なところで参加できて有難かった。マイナンバー制度が始まってからの研修等があれば又参加したい。
    - ・制度の背景と必要性はわかった。法人、個人管理による税金取り立ての精度向上、それに伴う事務量の増大など功罪の整理をしていただけたらと思う。
    - ・個人と法人の両方に関われるので参加した。給与、講師料を払う立場で、個人番号を提出して下さいとお願いしているが、数年は拒否に近い態度の方がいる。その善処にの仕方について、講師の方に聞いたが今後法令で罰則までいくことがあるのかどうか。
  - 5) 今後の展望：マイナンバー制度が開始され、新たな疑問や不安も出てくるとされる為、アンケートにもあるように、制度開始後、研修などを開催していきたい。

以上